

第2回ナレッジグラフ推論チャレンジ2019 応募シート

※本応募シートの内容を記載したPDFファイルを電子メールにて提出して下さい。
(シート作成に使用するソフトウェアは問いません)

送付先：kgrc@knowledge-graph.jp

- 本部門に応募の方は1～3全てについて記載してください。
- アイデア部門へ応募の方は、1、2のみで結構です。
- ページ数の制限はありませんので、必要に応じてページを追加してください。

1. 応募者に関する情報

- 氏名またはチーム名：村嶋 義隆
- 所属：なし
- メールアドレス（代表）：yo_murashima@yahoo.co.jp

2. 推論・推理過程の説明

- プログラムのログなどを用いてポイントを解説。アイデアの場合は自由形式。
(図などを用いて分かりやすく説明してください)

第1回ナレッジグラフ推論チャレンジにおいて、上小田中411チームが「動機を持つか・機会を持つか・方法を持つか」の3つの観点でナレッジグラフを活用するツールを開発した。犯人を推測することができれば、このツールを利用することで裏付けが得られる。そこで犯人を効果的に推測するツールを考えることとした。

推理小説は読者に推理の楽しさを与えるものであり、ストーリー展開にいくつかのパターンがある。例えば、いかにも犯人に違いない、動機のある悪人風の登場人物だがアリバイが崩せない、あるいは犯行方法が不明というパターンはよくある。シャーロック・ホームズシリーズの代表的なパターンを「勸善懲悪」「人情噺」と名付け、著者は登場人物にそれぞれのパターンにふさわしい振る舞いをさせ、それによって読者の推理を誘導すると仮定した。そしてその振る舞いは、

登場人物のセリフの言い回し（例えば無実のアピールやホームズに対する敵対）や、感情を表現するための特定の単語の使い方に現れると考えた。そこで、自然言語処理を活用してセリフから犯人を推測する方法を提案する。

※詳細は以下の github 上の ナレッジグラフ推論チャレンジ 2019.docx を参照ください。
<https://github.com/YUIMETALFOREVER/KGC2019>

- 使用した知識の範囲 (ID)

「セリフ」トリプルを追加して使用しました。既存の知識は使用していません。

- 推論・推理のために追加した知識についての記述

(追加した知識を Web 上で公開されている場合は、入手先の URL 等も記載。
ただし、追加した知識の公開は必須ではありません)

「セリフ」を追加しました。 入手先は wikisource

https://en.wikisource.org/wiki/The_Adventure_of_the_Speckled_Band?uselang=ja

- パフォーマンス情報 (計算機のスペック, 実行時間, 使用するメモリなど)

アイデア部門のため対象外です。

- 参考情報 (もしあれば応募者の Web サイトや関連する論文など)

なし

3. 実行プログラム

- 実行形式のアプリケーションがダウンロードできる URL, または Web サービスの URL
(ただし, ソースコードの提出は必須ではありません)

Github に Colaboratory のサンプルコードがあります。

- 実行方法の説明

Readme および Colaboratory のテキストに記載しています。

- 既存ツールを利用する場合は、ツールの詳細（名称、バージョン、有償/無償など）
Colaboratory、NLTK、Python などの一般的なツールのみ利用しています。

(適宜、ページを追加してください)

4. 資料の共有について

応募いただいた「作品応募シート」および「プログラム等」について、可能であれば、ナレッジグラフ推論チャレンジのサイトで公開させていただきたいと考えております※。下記のフォームにご入力の上お知らせください。

※ナレッジグラフ推論チャレンジ関連イベントで応募資料の一部を使用させていただくこともあります。

・応募フォーム

-公開の可否：

公開してよい

非公開とする

-公開形式：

ナレッジグラフ推論チャレンジのサイトで公開

独自のサイトで公開してリンクを希望

→公開先 URL (※)：

・応募したプログラム、データ等

-公開の可否：

公開してよい

非公開とする

-公開形式：

ナレッジグラフ推論チャレンジのサイトで公開

独自のサイトで公開してリンクを希望

→公開先 URL (※)：

※公開先 URL については、後日、公開先が決定してからご連絡いただいても結構です。